

[Alexandros]×岩井俊二監督が初タッグ！ ショートムービー『夢で会えても』、LINE NEWS VISIONにて公開決定！

2020.11.16 メディア関連サービス

コロナ禍で生まれた楽曲『rooftop』からのインスパイアを受け、岩井俊二監督が脚本を書き下ろし

[Alexandros]メンバー全員での初演技作品！

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が運営するNo.1*1スマートフォン向けニュースサービス「LINE NEWS」の動画コンテンツ「VISION」において、[Alexandros]と岩井俊二監督が初タッグを組んだショートムービー『夢で会えても』を12月5日（土）より公開することを決定いたしましたので、お知らせいたします。
*1 当社調べ：スマートフォン向けニュースサービスにおける月間利用者数（7,500万人／2020年4月時点）において、[Alexandros]と岩井俊二監督が初タッグを組んだショートムービー『夢で会えても』を12月5日（土）より公開することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

*1 当社調べ：スマートフォン向けニュースサービスにおける月間利用者数（7,500万人／2020年4月時点）において

このフワフワした世界で、それぞれが、ひとつのヒカリや希望を見つけだせる作品（[Alexandros]）

私たちは今、特別な時代を生きている。それが映り込んだ、ミステリアスで、迷路のような作品（岩井俊二監督）



ドビュッシーの美しいピアノ曲が散りばめられた『リリイ・シュシュのすべて』や、監督自らサントラを手掛けた『花とアリス』など、“音楽”が常に重要な役割を果たしてきた岩井俊二監督作品。

本作『夢で会えても』は、[Alexandros]が今年6月にデジタルリリースした初のコンセプトアルバム『Bedroom Joule』に収録された『rooftop』に着想を得、岩井俊二監督が脚本を書き下ろしたオリジナルのショートムービーです。

「ぜひ岩井監督と作品づくりを」という[Alexandros]川上洋平さんたっの希望から、今回のコラボレーションが実現しました。

コロナ禍で生まれた楽曲『rooftop』に[Alexandros]が込めたのは、この時代において誰しもが抱えている漠然とした“不安”や“迷い”、そして、だからこそ浮かび上がる人と人との繋がり、空間を分かち合うことの尊さ。

[Alexandros]の想いと、岩井俊二監督の世界観、そして“縦型動画”ならではの映像表現が織りなす、ミステリアスで、まるで“迷路のような”映像作品となった『夢で会えても』。コロナによって変わってしまった、私たちが生きるこの“特別な時代”を映したこの作品で、[Alexandros]はどこに辿り着くのか――。

本作は12月5日（土）より、LINE NEWS VISIONにて全8話が順次公開予定です。

『夢で会えても』のLINE公式アカウントを友だち登録すると、各話の更新通知を受け取ることができます：

<https://line.me/R/ti/p/%40oa-vi-iwaishunji>

<LINE NEWS「VISION」とは>

「LINE NEWS」の動画プロジェクト「VISION」は、スマートフォンに特化した新たな映像表現を目指し、「LINE」アプリの「ニュースタブ」内に掲出される縦型動画コンテンツです。「VISION」のコンテンツは、「縦型」「短尺」「エクスクルーシブ」な動画であり、またすべての動画が「番組・シリーズ」で構成され、それぞれが個別のLINE公式アカウントを持つことが特長です。2019年6月の提供開始以来、明石ガクト氏率いるワンメディア株式会社や、ピタゴラスイッチの生みの親・佐藤雅彦教授らが作る実験映像番組など数多くのシリーズを配信し、これまでの配信は30シリーズにのぼります。